

豊川小学校区放課後子ども教室

活動 テーマ	・子どもたちが、色々な体験から将来の選択肢が広がるように ・学年を超えた仲間づくり
-----------	--

■基本データ

活動日	水・日曜日 (年に数回水・日曜日以外で活動)
実施場所	体育館・運動場・和室・音楽室
活動内容	水曜日：自由遊び(ブロック、折り紙、ミニカー等)・工作 体育館遊び(ボール、バドミントン等) 企業プログラム(エフパズル、テニス)・地域の高校との交流 日曜日：吹奏楽をやっており、ネオ(NEO)といいます。 楽器の練習、合奏。練習の成果を単独、または、豊川中学校 吹奏楽部と合同で地域のお祭りへ参加して発表しています。

■活動の特徴・工夫

- 企業プログラムの利用や、地域の高校との交流を行っています。
- 各楽器の指導者を確保するのが困難であるため、楽器の指導を吹奏楽ネオの卒業生にしてもらっています。
- 音楽を楽しむことに重きを置き、児童が楽しんで練習ができるよう心がけています。なるべく児童の希望に沿った曲を選曲するようにし、楽譜の難易度が低いものを選んでいきます。
- 講座の周知及び参加者の把握は、毎月児童に案内を配布し、参加申込書を回収する形でを行っています。
- 本校区は、面積が広いいため通学距離が長く、また田園地帯が多く、遅い時間になると人通りが少なくなることから、本教室の開催を平日は基本水曜日に限定し、講座参加の子どもの下校は、1、2年生で保護者のお迎えを依頼しています。3～6年生に関しても、なるべく友だちやきょうだいと一緒に下校するようにお願いしています。

■スタッフの声

- ・担任の先生から「子どもたちが放課後子ども教室を楽しみにしています」と伺うと、子どもの居場所になっていることを嬉しく思います。(水曜日スタッフ)
- ・子どもたちにいろんな体験をさせてあげたいと思いつつも限られたスタッフでは難しいところもあります。(水曜日スタッフ)
- ・「今日やってる?ちょっと寄ってこ～」と学校帰りにふらっと寄れる・・・そんなみんなのもう一つの居場所になれるように試行錯誤しながらやっています。(水曜日スタッフ)
- ・子どもたちが元気に練習している姿をみて、毎週元気をもらっています。
(吹奏楽スタッフ)
- ・難しい曲でも諦めず練習し本番に挑む姿は、すごいなと思います。これからも、豊川で元気な演奏を届けてほしいなと思います!(吹奏楽スタッフ)